

# 平成27年度 農林部当初予算にかかる施策体系のイメージ

**【現状課題認識】**

- 農業所得の減少
- 農山村の過疎化や高齢化
- 耕作放棄地の増加
- 農業者の高齢化・担い手不足・後継者不足
- 米価の低迷、米消費の減少
- 農地の減少
- 生産基盤の老朽化
- 野生鳥獣による農作物被害

**【必要とされる対応】**

- 多角的な産業として展開
- 競争力のある農作物への転換
- 収益性の高い農業の推進
- 農業園芸センターの機能強化
- 生産基盤の整備・強化等
- 意欲ある農業者への農地の集積
- 農業を担う幅広い人材の育成
- 6次産業化などに積極的に取り組む農業者への支援
- 農地の多面的機能の充実

**【農林水産業・地域の活力創造プランの概要】**  
(平成25年12月策定。26年6月改訂)

「強い農林水産業」・「美しく活力ある農産漁村」の創造に向けた4本柱

- 需要フロンティアの拡大  
⇒ 輸出促進、地産地消、食育等の推進
- 需要と供給をつなぐバリューチェーンの構築  
⇒ 6次産業化等
- 多面的機能の維持・発揮  
⇒ 日本型直接支払制度の創設、農産漁村の活性化
- 生産現場の強化  
⇒ 農地中間管理機構の活用による農業の生産コストの削減等 経営所得安定対策、コメの生産調整の見直し

**【食料・農業・農村基本計画の見直し】**

食料の安定供給は国家の最も基本的な責務として確保する必要があるとし、食料・農業・農村政策を国家戦略の一つとして位置付け「国民全体で農業・農村を支える社会」の創造を目指す。

**【平成27年度施政方針(抄:農林関係)】**

- 仙台産農産物の首都圏への販路拡大や農業法人の経営力の向上、女性農業者・アグリヒロインの育成など、農業の足腰の強化へも力を注いでいく。

**【震災期間内の重点的に目指すべき方向性】**

- 1 農業所得の向上を支援します。
- 2 生産基盤の確保と農地の有効利用を支援します。
- 3 多様な担い手の育成を支援します。
- 4 多面的機能の維持を支援します。

**【仙台経済成長デザイン】**  
仙台経済の新たな成長に向けた4つの数値目標

- 1 平成29年までに「新規開業率日本一」
- 2 平成29年までに「年間観光客入込数2,300万人」
- 3 平成25年から平成29年までに「累積新規雇用10万人」
- 4 平成29年までに「年間農業販売額100億円」

**【平成27年度農林部の主な事業】** ◎新たな事業、○重点事業、・主要事業

<b>1 農業の高付加価値化推進</b> 297,186千円	
○ 農業園芸センター再整備(栽培圃場や市民農園の土の入れ替えに要する費用)	150,900千円
○ 農商工連携促進マッチングセミナー開催、あおばブランド推進等	2,950千円
○ 6次産業化人材育成事業等	6,500千円
○ 農と食のプロジェクト推進コーディネート(企業とのマッチング等により農業者のプロジェクトの事業化を支援)	13,495千円
○ 首都圏PRイベント運営委託等	2,500千円
<b>2 生産基盤の確保と農地の有効利用</b> 226,872千円	
○ 高砂堀緊急修繕工事	16,000千円
◎ 美しい農村再生支援事業(農村資源の保全・継承に向けた活動計画の策定等(メダカの里づくり、七郷堀環境整備))	6,000千円
◎ 小水力等再生可能エネルギー導入推進事業実施設計	5,000千円
◎ 農村地域復興再生基盤総合整備事業(農業用水の取水・分水施設の管理について集中管理を行うための整備)	14,151千円
・ 大沼太陽光発電事業	9,130千円
<b>3 多様な担い手の育成</b> 606,445千円	
○ 地域農業経営再開復興支援(地域集積協力金、経営転換協力金)	308,096千円
○ 青年就農給付金(地域農業基盤強化プランに掲載された45歳未満で独立・自営就農する方に対する給付)	33,000千円
・ 農業用機械施設等整備事業(施設園芸推進事業、転作共同利用機械施設整備事業)	15,336千円
<b>4 多面的機能の維持</b> 187,648千円	
○ 中山間地域等直接支払交付金	18,656千円
○ 多面的機能支払交付金	99,067千円
○ 有害鳥獣対策	11,851千円
・ 植林、市有林管理、みんなの森づくり等(林業振興に要する経費)	69,925千円
<b>5 津波被害を受けた農地の復旧</b> 338,550千円	
○ 東日本大震災農業生産対策交付金等(乾燥調製施設、集出荷施設・加工施設:七郷、共同育苗施設(岡田))	247,500千円
○ 農地利用集積促進(被災農地において利用権設定等により集積を行った場合、出し手と受け手へ交付)	6,000千円
◎ ほ場整備関連農地集積促進(ほ場整備事業の通年施行を行うため、農家の休業補償に充当)	85,050千円
◎ 農業法人等育成支援(新商品導入、経営の多角化や、農業イベント等の開催等の地域交流促進に関する支援)	5,000千円
◎ アグリヒロイン育成(女性農業者等の育成に向け、農業生産、加工、販売知識等の習得とネットワークづくり)	500千円
<b>6 西部中山間地域の活性化(予算額は再掲)</b>	
○ 中山間地域等直接支払等	18,656千円
○ 有害鳥獣対策	11,851千円
・ 農業用機械施設等整備事業(転作共同利用機械施設整備事業) (根白石生産組合分)	3,602千円